

愛香園 ぐっとたいむず

発行人 社会福祉法人呂智福祉振興会 障害者支援施設 愛香園
 〒696-0102 島根県邑智郡邑南町中野 3600 番地 1 E-Mail aikouen@ohtv.ne.jp
 TEL 0855-95-0811 FAX 0855-95-0805 https://ohfukukai.jp

春号

2022.4

新年度ご挨拶

施設長 天川淳

若葉の緑が鮮やかに感じられる季節となりました。皆様方には、日頃より温かいご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の話題が尽きない日々ですが、皆様お変わりございませんでしょうか。

先日当施設では、町内にある公民館でお花見会を開催し、私も参加いたしました。また、この日のために職員で準備した「創作神楽」にも出演の機会をいただきました。台詞はほぼアドリブでしたが、利用者の皆様に大変喜んでいただくことができたと思っております。

コロナ禍によって様々な制限がかかる昨今ではありますが、職員が様々な工夫を凝らし、利用者の皆様に少しでも笑顔に導けるよう日々試行錯誤しております。そのような職員のチームワークに感謝する次第です。

大変な情勢ではありますが、今後も職員が一丸となり、この苦境を乗り越えていきたいと思っております。引き続き皆様方の変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

節分会&ひなまつり会

生活支援課では、2月4日に節分会、3月3日にひな祭り会を開催しました。

職員が芝居を披露すると、会場は大きな笑い声に包まれ、さらに施設長の登場に何故か皆さん大爆笑!!また、節分会の豆まきでは鬼に扮した男性職員に豆をぶつけ、利用者さんと職員が一緒になって楽しむことができました。

また、ぜんざいや雛あられ、甘酒など行事に沿ったおやつもいただき、季節を楽しむ楽しい会となりました。

(河野 真由美)



生活介護

バスから見える春の景色を楽しみながら日和公民館へと向かい、職員による神楽「大江山」を披露しました。衣装や小道具の一部は地域の神楽団にお借りしましたが、その他については職員が手作りしました。おかげで本格的な神楽の雰囲気を出すことができました。初めて神楽にふれる職員もいましたが、利用者の皆さんが笑ったり、拍手をしたり、大いに盛り上がる姿を見て大変嬉しく思いました。その後はゲームも行いましたが、広い場所ということもあり、普段よりのびのびと体を動かされているようでした。

待ちに待った昼食の時間では、春の陽気を感じながら外でいただくお花見弁当やデザートに「最高においしい!!」と嬉しい声も聞かれ、利用者さん・職員共に大変楽しい会となりました(*~*) (湯浅 美紀)



就労継続支援B型・生活訓練

マイクロバス2台を使用し、江津市にある「花の中央広場」に38名で出かけました。あいにくの天候で肌寒い日となりましたが、外出できることに皆さん大変喜ばれました。

近くの展望台に登り海を眺め、またそこから見える灯台にも感激されていました。また、寒い中での昼食でしたが、みんなで食べるお花見弁当は格別においしく、特に春を感じるタケノコご飯に皆さん大絶賛!! しかし、食後は温かい缶コーヒーを購入される姿もあり、やはり寒さも格別だったようです。それでも皆さん終始笑顔で過ごされていました(*~*)

帰りは海沿いを走りながら窓から見える景色を楽しみ、皆さんにとって充実した一日になったのではないかと思います。(上田 祥司)

お花見会

新入職員紹介

生活支援員



上田 将洋

ヘルパーステーションひまわりより異動



森岡 隼人

くるみ邑美園より異動

調理員



右田 久美子

新規採用

警備員



福田 直樹

新規採用



異動職員送別会

3月31日（木）、異動職員のお別れ会を行いました。

異動者2名からお別れの挨拶があり、その後はスピッツの「空を飛べるはず」をギター演奏と歌で披露されました。

利用者さんを代表し、上野自治会長による挨拶もあり、利用者さん・職員共に涙を流される姿も見られました。

昨年度と同様、コロナ禍により集合写真も自粛となりましたが、感謝の気持ちを込めた大きな拍手で送別しました。

（中村 貴之）

異動者2名

三浦 健史

（サービスマネジメント管理責任者）

愛香園ホームサポートへ

森脇 涼

（生活支援員）

くるみ邑美園へ



いずみの里では、桜をはじめ、水仙・ムスカリなど色とりどりの春の花が咲き揃っています。その花々に囲まれて日々草取りを行うほか、室内でも干し大根の袋詰めや健康体操、内職作業に取り組んでいます。

今後は夏野菜の収穫を目指し、定植を行う予定です。

利用者の皆さん・職員共に健康で楽しく活動出来るよう、内容も工夫していきたいと思います。

(三上 明日香)



令和3年度

山陰中央新報社会福祉事業団表彰

(サービス管理責任者 栗原 光輝)

この度、令和3年度社会福祉事業団表彰にご選出いただき、大変光栄に思っております。

平成15年9月に入職し、19年間当法人において福祉の仕事に携わってまいりました。たくさんの方々と出会い、関わりを持つ中で、様々なことを学びました。

人との絆をこれからも大切にし、また新しい出会いに期待しながら、今後も邁進してまいりますので、よろしくお願いいたします。



苦情解決報告

(令和4年1月1日～令和4年3月31日)

苦情(相談・要望含む)はありませんでした。

コロナ禍が続くなか、利用者の皆様には日中活動や生活面での制限があり、ストレスを感じることもあるかと思います。この状況下で行える活動を工夫し、ストレスが少しでも緩和されるよう環境整備に努めていきたいと思います。

(苦情受付担当者 椿 尚子)

特選

坂本美樹
藤原政敏
上野孝幸
小林博之
多田一雄
高畑紀代子

奨励賞

荒木由香
兼子順子
黒川敏政
下瀬修二
城谷正子
海老谷建治
大羽千里
桐田美香

大原立美
桑原敏晴
嘉戸文子
高原はつめ
林香理
鎌田哲男
竹内美津子

敢闘賞

難波孝
長尾正美
和田加奈子

(敬称略)

祝

第44回ふれあい書道展入賞者24名

編集後記

近頃子供達に出される宿題に「三文日記」や「五七五日記」があります。一緒に考えてみると、短い文章で状況や気持ちを伝えるのは意外と難しく、昔ながらの長々と綴った日記の方が簡単な印象です。脳を鍛えることが目的なのとか。

わたくし、今年度も愛香園の広報誌「ぐっとたいむず」を担当することになりましたが、この一枚の紙に愛香園が皆さんに届けたい思いをギュッと詰め込んで、皆さんにわかりやすく、楽しく読んでいただけるよう作成していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。(大麻 知佳)